

MCIスクリーニング検査報告書改訂のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、MCIスクリーニング検査におきまして、測定委託先より報告書の仕様が一部変更となる旨の連絡がありましたので、ご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 2019年 8月 1日(木) 測定委託先発行分より

報告書の主な変更点:

以下2点の報告形式、表記を変更させていただきます。詳細は別紙をご参照下さい。

①表紙へのQRコード掲載

この度、受託元のMCBI社にて結果報告書の解説や、認知症予防のヒントとなる情報を掲載したWEBサイトを開設いたします。

このサイトのQRコードを検査結果報告書の表紙に掲載させていただきますので、受診後のフォローとして認知症予防マニュアルと併せてご活用ください。

認知症予防習慣>> <https://ninchishoyobo.com>

②中面判定説明文の追加

判定結果の解説文について施設様からのご要望を参考に高齢者と中年期それぞれに合わせた説明文へ修正しました。

※裏面にも案内がございますので、ご覧ください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。

https://ninchishoyobo.comのページイメージ

予防習慣
MCIスクリーニング検査

MCIスクリーニング検査とは 検査結果報告書の見方 今日から予防習慣 お問い合わせ

今日から 予防習慣

認知症を発症すると、元の状態に戻ることは難しくなります。しかし、MCIの段階であれば健康に戻る可能性があるのです。予防に早すぎることはありません。

特別なことではなく、気軽に取り組める内容ばかりなので、楽しみながら習慣にいきましょう。いつまでもはつらつとした生活を送るために、予防習慣をおすすめします。

予防の取り組みを紹介しております



運動について →



食事について →



睡眠について →



その他 →

予防習慣
MCIスクリーニング検査

MCIスクリーニング検査とは 検査結果報告書の見方 今日から予防習慣 お問い合わせ

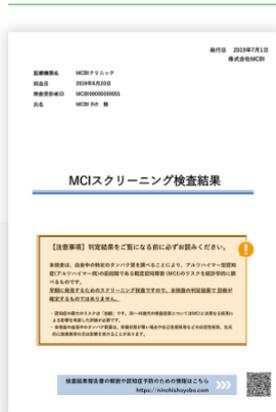
検査結果報告書の見方

検査結果報告書の内容を解説しております

お手元に届いた検査結果報告書から読み取れることを解説します。

① このマークを押すと詳細が表示されます

表紙



MCIスクリーニング検査結果

【注意事項】 判定結果をご覧になる前に必ずお読みください。

検査結果、診断書の検査結果と診断書は異なることにより、スマートフォン画面でスクリーンショットを撮るなどして検査結果を共有することはできません。

検査結果を共有する場合は、必ず検査結果を共有する前に、検査結果を共有する旨を相手方に伝えてください。

検査結果を共有する際は、検査結果を共有する前に、検査結果を共有する旨を相手方に伝えてください。

検査結果を共有する際は、検査結果を共有する前に、検査結果を共有する旨を相手方に伝えてください。

MCIリスク判定



MCIスクリーニング検査結果 (MCI) リスク判定

判定	MCIリスク値	APOA1	TTR	C3
A	0.61	180 mg/dL	25.0 mg/dL	1.50 mg/dL

あなたは A 判定です。リスク値は 0.61 です。

MCIのリスクを判定するための、検査結果を共有する前に、検査結果を共有する旨を相手方に伝えてください。

検査結果を共有する際は、検査結果を共有する前に、検査結果を共有する旨を相手方に伝えてください。

検査結果を共有する際は、検査結果を共有する前に、検査結果を共有する旨を相手方に伝えてください。



■ 報告書表紙

発行日 2019年8月1日
株式会社MCBI

医療機関名 MCBIクリニック
採血日 2019年6月20日
検査受診者ID MCB10000000001
氏名 MCBI 知々 様
02350ZXE000000

MCIスクリーニング検査結果

【注意事項】 判定結果をご覧になる前に必ずお読みください。

本検査は、血液中の特定のタンパク質を調べることにより、アルツハイマー型認知症(アルツハイマー病)の前段階である軽度認知障害(MCI)のリスクを統計学的に調べるものです。

早期に発見するためのスクリーニング検査ですので、本検査の判定結果で診断が確定するものではありません。

- ・ 認知症の最大のリスクは「加齢」です。30～40歳代の検査結果についてはMCIとは異なる疾患による影響を考慮した評価が必要です。
- ・ 本検査の血液中のタンパク質量は、栄養状態が悪い場合や自己免疫疾患などの炎症性疾患、先天的に脂質異常の方は影響を受けることがあります。

検査結果報告書の解説や認知症予防のための情報はこちら

<https://ninchishoyobo.com>



■報告書中面左側

MCBI 知 様の検査結果

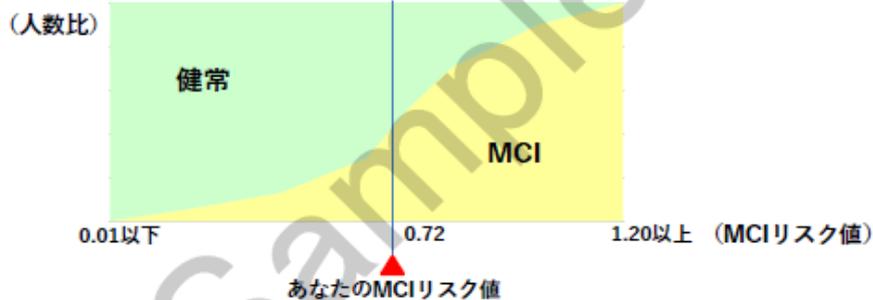
軽度認知障害（MCI）リスク判定

判定	MCIリスク値	測定項目		
		B	0.69	APOA1 170 _{mg/dL}

あなたは **B** 判定です。リスク値は **0.69** です。

MCIのリスクは低めです。
健康的な生活を意識的に習慣づけることで、MCIのリスクを抑えることができます。
予防は早く取り組むほど効果的なので、生活習慣を改善し、予防に努めましょう。
1年ごとの定期的な受診をお勧めいたします。

下の図は、健常もしくはMCIと診断された方の人数比（緑：健常、黄：MCI）を表しています。
▲はあなたのリスク値です。▲上の線で、あなたのリスク値における健常とMCIの人数比がわかります。



判定	リスク値	説明
A	0.62未満	MCIのリスクはほぼありません。 今後も健康的な生活を心がけましょう。
B	0.62～0.71	MCIのリスクは低めです。 健康的な生活を意識的に習慣づけることで、MCIのリスクを抑えることができます。
C	0.72～0.81	MCIのリスクは中程度です。 高齢者の方*: 生活習慣を見直し、直ちに予防に取り組みましょう。物忘れなどで気になること、不安なことがありましたら、専門医に診てもらいましょう。 中年期の方: 日常生活を見直すきっかけと捉えて予防に取り組み始めましょう。
D	0.82以上	MCIのリスクは高めです。 高齢者の方*: 専門医による詳細な検査・診断を受診し、適切な指導を受けられることをおすすめします。 中年期の方: 将来MCI、認知症にならないように積極的に予防に取り組みましょう。

* 高齢者とは一般的に65歳以上の方を指します。

<注意事項>

- ・本検査は認知症の前段階であるMCIのリスクを判定するものです。
- ・MCIの診断を行うものではなく、リスクを判定する検査ですので、認知症予防に向けたひとつの目安となります。
- ・MCIリスク値は、測定項目の数値の組み合わせにより算出します。測定項目の値は参考値となります。